

在ブダペスト

日本人会会報

ドナウ通信

平成10(1998)年

新春号

NO. 34

目 次

新年の御挨拶	2
会社紹介	4
大使館からのお知らせ	5
文化行事のお知らせ	9
1997年度ハンガリー日本人会活動報告	10
補習校便り	12
作 文	13
随 想	18
婦 人	24
スポーツ	25
掲示板	28

新年の御挨拶

駐ハンガリー日本国大使

久米 邦貞

新年おめでとうございます。

昨年の九月末に当地に着任、十月一日にゲンツ大統領に信任状を捧呈して以来、丁度三ヶ月を経て新しい年を迎えることとなりました。最初の三ヵ月間は、十月上旬の経団連ミッションの訪問の受け入れや、その後続いた当国各界の要人や主要国大使への五十回余にのぼる表敬訪問に明け暮れた慌ただしい毎日でした。ブダペストにはこれまでも短期の出張や観光で六回程訪れたことがあります、市内中心部のホテル周辺や観光スポットのみしか見なかったせい、今回の着任当初は、日本をはじめ西側諸国の街角風景に慣れてきた目には、市内各所に見られるすすけて傷んだ建物や凸凹の道路、街中を走る旧コメコン諸国製の古

ばけた小型車の存在ばかりが目につき、十五年前のモスクワ在勤時代を想い出すこともありました。しかし、こうした裏の面にも次第に目が慣れてくるに従って最近では、街角の多くの店々が豊富な物資や多数の買物客で賑わっている風景や、道路を走る車の大半が西側製の新しい車であることに目が向くようになり、この十年間のこの国の目ざましい変貌ぶりをあらためて痛感する毎日です。町中の随所で工事が進められ、建物の補修や改築、新築が数多く行われているのにも目がとまるようになりました。

数多い当国各界要人への表敬訪問の機会には、長いこと他国のコントロール下に置かれて今回初めて自国の運命を自らの決断で切り開いて行くことができるようになったこの国の人々の自国の国造りに対する並々ならぬ意欲と気概を感じることが印象的でした。また昨年は経済の顕著な回復と、NATO、EU等の欧州統合の動きへの参加で大巾な前進が見られたこともあ

り、当国指導者の言葉の端々にこの国の将来に向けての大きな自信が窺われたことも強く心に残りました。

他方、わが国との関係では、着任後のこの三ヶ月間に政治、経済、文化の各分野に亘って実に沢山の方々が日本から当地に訪問されているのにお会いして、わが国とハンガリーとの間の絆が多岐に亘って強められつつあることを実感いたしました。

ハンガリーの政治、経済の動向は、今後中長期的には多少の揺れ戻しや迂余曲折は排除できないとしても、総じて着実な前進を遂げていくものと思われ、とくに今年は昨年に見え始めた改善の兆候がさらに定着することが期待されます。EU加盟も最早時間の問題となりつつあります。こうした状況の中でわが国と当国との間の経済関係も、今年は直接投資の一層の増加を中心にさらに拡大されることが予想されます。このような時期に当地に大使として赴任できたことは私にとっても大きな喜びであり、今年も皆様方と緊密

に協力しつつ、日本・ハンガリー間の絆を一層強め、友好関係をさらに深めていくことに、微力ながらも最大限努力して行きたいと思ひます。

日本人会会長

進（しん） 薫

日本人会の皆様、新年明けましてお目出とうございます。本年の日本人会・会長の進（しん）です。三井物産事務所の所長も致しております。

昨年は、小澤前会長、理事・役員各位の一方ならぬお骨折りで、レジャーに運動にと、大いに盛り上がった一年でした。紙面をお借りしまして、改めて御礼申し上げます。

今年の理事も、「レジャー」は伊藤忠商事の田路（とうじ）所長、「運動」は豊田通商の吉田社長であり、重任の当田公使、盛田先生、酒井さんと共に、見るからに立派な強力布陣でございます。ご期待を願ひます。

さて、新年と言うのは、何か良いことがありそうだと期待させるものです。今年の良いこととは何だろう、と考えておりましたら、いくつか思ひ浮かびました。

まず、在留邦人の数がまた増えそうだと、言うことです。企業進出に伴ない、邦人の数も益々増えることは確実です。「全ての真の生とは出会いである」と言う言葉がありますが、これ迄の日本人会々員の皆様との親しき交友に加え、色々な方々との新たな出会いが誠に楽しみです。

次に、ブダペストでの生活が一層良くなりそうだと、言う感じがです。道路が整備されつつありますし、ショッピングセンターは新たに数箇所がオープンします（ちょっと乱立気味で心配ではありますが）。店に並んでいる商品にも大分良いものが増えました。映画館では、最新の封切りが並んでいます。

他にも、良くなりそうなのが有りそうですが、翻って日本を見ますと、

戦後50年以上を経過し、制度疲労を起こしているシステムに、いよいよ本格的な変革が始まりました。あちこちから悲鳴が上がっています。然し、それらの問題は、深刻ではあるものの、一過性のもので、日本は一段と素晴らしい国として蘇る、と見ている海外の識者もわりと多くいます。今、クローズアップされている問題の裏で、益々強くなっている製造業や先端産業の存在等々から、日本の実力を冷静に、正しく評価しているものと思ひます。将来を楽観しても良いのではないのでしょうか。

ここハンガリーにとって今年は大EUとの加盟交渉の開始、本格的経済成長の持続、と良い年になりそうです。NATOへの正式加盟も来年に予定されています。

新年への思ひはそれぞれでしょうが、本年も皆様と和気あいあい、ハンガリーでの生活を、精一杯楽しみたいと、家内共々願っております。宜しく願ひ致します。

会社紹介

豊田通商株式会社

吉田 之憲

みなさんご存じでしたか、ハンガリーで一番売れている商用車はトヨタであることを。

自動車は乗用車と商用車に大きく区分されます。トヨタで言えばハイエース、ハイラックス、ダイナ等に代表される商用車のカテゴリーにて、トヨタは94年以来西独メーカーを抑え、NO.1の販売であり、10%以上のシェアを保っております。

これは日本車の性能への信頼もありますが、皆様が町中で見かけるハイエースの救急車が大きく貢献していると言えましょう。

当地でのトヨタの活動はこの救急車から始まります。

1989年救急庁にて救急車のテン

ダーが開かれ、トヨタグループの商社である、私共豊田通商がこれを落札、1300台納入の契約を結びました。

この受け皿として、1990年TOYOTA TSUSHO Kft.を設立、翌年トヨタ自動車50%の資本参加を契機に、現在のTOYOTA MOTOR HUNGARY Kft.が資本金37百万フォリントにて設立されました。

当初は7名で始めたこの会社も、現在は豊田通商から出向している2名の日本人を含め総勢48名となり、販売台数も97年は4000台近く、ハンガリー市場の4%以上を占めるに至りました。

TOYOTA MOTOR HUNGARY社の活動内容は、全国34店のトヨタディーラーへの車両・部品の卸売り、及び販売・アフターサービスにおけるディーラー教育を行っております。

また豊田通商では川下化の一貫として、1992年IBUSZ社と合併にてトヨタディーラーを設立、その後方針の違いからIBUSZ社の株式を買い上げ、

96年3月に豊田通商100%の子会社となり、名前もTOYOTA PEST社と改め、お客様への販売・アフターサービスを行っております。日本人はおりませんが、プランク・マリオという社長が英語を話しますので、トヨタ車ご購入の際には、是非ご利用ください。

“これがあのカロラか”と見る人を驚かせる、トヨタらしからぬ8代目新型カロラ、またカリナEの後継車アベンシスなどヨーロッパでデザインされたヨーロッパ向け専用のモデルが次々と投入され、またフランスでの第2工場設立発表等、97年はヨーロッパでトヨタを扱う者にとっては大きな変革の年となりました。

皆様よりご要望頂いておりますカロラオートマチック車も来春より導入致します。

新型カロラは日本では発売されないヨーロッパ限定モデルですので、ヨーロッパでの生活の思い出に、セカンドカー・プライベートカーとしてお話し頂くのは如何でしょうか。

大使館からのお知らせ

①領事部受付時間

領事部への受付時間は次の通りです。出生届や婚姻届等の戸籍・国籍関係、各種証明書関係（特に無犯罪証明書）については届出用紙への記入に時間がかかりますので、余裕を持って来館して下さい。

受付時間

月・木 8時45分～12時15分

14時～15時30分

金 8時45分～12時15分

②渡航情報

欧州については別添を参照下さい。その他の地域については領事部までお問い合わせ下さい。

③「事故（被害）証明作成依頼書」

今般、領事部では「事故（被害）証

明作成依頼書」というフォーマットを作りました。これまで盗難等の被害にあわれ警察署に届け出た際に言葉の問題でお困りになった経験のある方も多いかと思えます。最近では、ハンガリーの警察署にも英語を解する職員が多少配置されるようになりましたが、まだまだ充分とは言えないのが現状です。このフォーマットには被害にあった場合に警察署で質問されるであろう事項が日本語・ハンガリー語で対訳で列挙されていますので、該当部分を記入して頂ければ、警察署内でのコミュニケーションについてはかなりカバーでき、盗難証明書等の発行までの時間もかなり短縮できると思います。このフォーマットが役に立つことはあまり望ましくはないものの、万が一被害にあってしまった場合は利用頂くとともに当館領事部にも御一報願います。

欧州

アゼルバイジャン

注意喚起

クーデターの鎮圧と国内武装勢力の掃討により、現政権にはかつてない安定化がみられ、戒厳令、非常事態宣言、外出禁止令などの措置は執られていないものの依然注意が必要。

アルバニア（ティラナ）

観光旅行自粛

ねずみ講破産問題を発端とした武装市民による反体制抗議行動が過激化し、武力衝突が発生。その後、新政府の治安回復努力や国際社会の支援により都市部を中心に徐々に安定化に向かっているが、未だ不安定な状況は続いております。十分な注意が必要です。

アルバニア（ティラナ以外）

渡航自粛

ねずみ講破産問題を発端とした武装



市民による反体制抗議行動が過激化し、武力衝突が発生。その後も武装市民による犯罪行為が頻発しており、治安情勢が改善する気配はない。

旧ソヴィエト連邦地域（グルジア、アゼルバイジャン、ウクライナ、ベラルーシを除く）（8カ国）
注意喚起

非常事態宣言の出ている地域、出ていないものの安全とは言い切れない地域がある他、情勢が一般的に不安定、流動的。

クロアチア（東スラヴォニア地方）
観光旅行自粛

国連東スラヴォニア暫定統治機構（UNTAES）が展開していることにより情勢は平穏を保ち、和平プロセスも順調に進展しているものの、小規模な衝突やセルビア難民の大量流出の可能性も排除されないため十分な注意が必要。

クロアチア（ボスニアとの国境地帯）
観光旅行自粛

クロアチア政府による実効支配が確立し、地雷の撤去作業並びに道路、橋梁等の復旧も進展しているものの、市街地や主要道路以外の地域には、なお多数の地雷が残留しており、十分な注意が必要。

グルジア

注意喚起

非常事態宣言が解除されて以来国内武装勢力も一掃され、政治情勢の安定と治安の回復も顕著となり、夜間外出禁止令その他の関連措置は執られていないものの依然注意が必要。

セルビア（コソボ地方）

注意喚起

少数民族問題を巡る緊張が続いている。

ベラルーシ（南東部地域）
注意喚起

チェルノブイリ原発事故による放射能汚染。

ボスニア・ヘルツェゴビナ
観光旅行自粛

和平履行部隊の努力もあり、情勢は改善されている模様であるが、政治状況が安定したとは言えず、公共サービスも十分機能していない。また、紛争各派間の対立はテロ事件等の発生に留まっているが、市街地や主要幹線道路以外の地域では未だ地雷の危険性がある。

ロシア（チェチェン共和国）
渡航自粛

大統領派とそれに対立する勢力等との間で武力衝突が激化。

Bűnügy bejelentő lap
事故(被害)証明作成依頼書

Tisztelt Uram!

警察署担当官 殿

Kérem szíveskedjen jegyzőkönyvet felvenni a Nagykövetség tudomására jutott alábbi Bűnügyről.
大使館領事部に下記の被害報告がありましたので、事故(被害)証明の作成をお願い致します。

在ハンガリー日本国大使館 領事部
Japán Nagykövetség Konzuli Osztály
Attaché Hidehiro SUGIMOTO
19 év, hó nap
年 月 日

Bűnügy elszenvedője (被害者)

Családi neve (姓)	Keresztnév(名)
Születés dátuma(生年月日)19 , (hó) (nap)	Születési hely(出生地)
Útleveél Száma(旅券番号)	Belépés napja(入国日付) (hó月) (nap日)
Az útleveél kiállításának időpontja(旅券発行年月日) 19 , (ho月) (nap日)	Az útleveél lejártának időpontja(旅券の有効期限) 19 , (ho月) (nap日)
Foglalkozás(職業)	Állampolgárság(国籍) JAPÁN
Lakcíme(日本の住所)	
Telefonszáma(電話番号)	
Magyarországi lakcíme(ハンガリーでの滞在先)	
Telefonszáma(電話番号)	
Elkövetés ideje (被害発生年月日、時間)	19 (év年) (hó月) (nap日) :
Nap (曜日) karikázza be a napot. (注) 当該日を丸で囲む	H K Sz Cs P Sz V (időpont、 月 火 水 木 金 土 日 24時間表記)

Miféle bűnügy(盗難の種類)

- ☐ Lopás(置き引き) ☐ Zsebtolvajlás(スリ) ☐ Csalás(詐欺) ☐ Fenyegetés(ゆすり、恐喝)
☐ Rablás(引ったくり) ☐ Fegyveres rablás(強盗) ☐ Pisztollyal(ピストルで)
☐ késsel(ナイフで)

Bűnügy helye(被害発生場所)

- ☐ az utcán (路上で) utca, hely neve(道路・場所名) _____
☐ a Metró állomáson(地下鉄駅構内で)állomás neve(駅名) _____
☐ a Metró kocsiban(地下鉄の車内で)
Melyik vonalon, mely állomások között(路線番号と区間)M _____
☐ a pályaudvaron(鉄道駅構内で) p.u.neve(駅名) _____
☐ a vonaton(鉄道の車内で) mely állomások között(駅間) _____
☐ az autóbuszon(バスの中で) az autóbusz száma(何番バス) _____
☐ a villamoson(市電の中で) a villamos száma(何番市電) _____
☐ a taxiban(タクシーの中で) Taxi vállalat neve(タクシー名) _____
☐ repülőtéren(空港で) érkezéskor vagy indulás kor (Karikázza be)(到着/出発の別を丸で囲む))
☐ Ferihegy 1 érki/ind(第1ターミナル到着/出発) ☐ Ferihegy 2 érki/ind(第2ターミナル到着/出発)
☐ áruházban, butikban(デパート、ブティックで)
Bolt neve és címe(店名、住所) _____
☐ a szállodában(ホテルで) ☐ váróteremben(ロビー) ☐ a szobában(部屋内)
Neve és címe(ホテル名、住所) _____
☐ Étteremben, Kavézóban (レストラン、カフェで)
Neve és címe(店名・住所) _____
☐ Egyéb helyen(その他の場所で)

(注)住所氏名等はローマ字表記、場所等地名はハンガリー語表記で記入すること

A következő oldalon folytatódik! 次項に続く

Ellopott tárgyak(被害品目)

☐ Pénztárca(財布)	☐ Erszény(がまぐち)	☐ kicsi hátizsák(小型リュック)
☐ Bőrönd(スーツケース)	☐ Kézitáska(ハットバック)	☐ Hátizsák(大型リュック)
☐ Készpénz(現金) (金額)	HUF _____	USD _____
	JPY _____	その他 _____
☐ Utazásicsekk (トラベラーズ・チェック)	HUF _____	USD _____
	JPY _____	その他 _____
☐ Hitelkártya(クレジット・カード) neve(名称) _____		
☐ Repülőjegy(航空券) leírás(詳細) _____		
☐ Útleve(パスポート)	☐ Szem.igazolvány(身分証明書)	☐ Jogosítvány(運転免許証)
☐ Fényképezőgép(カメラ)	☐ Videokamera(ビデオカメラ)	☐ Karóra(腕時計) Márka(メーカー) _____
☐ ékszer(宝石)	☐ nyaklánc(ネックレス)	<u>anyag(材質)</u>
☐ fülbevaló(イヤリング)	☐ gyűrű(指輪)	☐ arany(金) ☐ gyöngy(真珠)
☐ egyéb értéktárgy(その他の貴金属)		☐ ezüst(銀) ☐ gyémánt(ダイヤ)
		☐ egyéb(その他)
☐ Ajándék(土産物) _____		
☐ Egyéb(その他) _____		

Kár összege (被害金額総計)

Támadó külseje(犯人像)

Látta-e az elkövetőt?(犯人を見ましたか?) ☐Igen(はい) ☐Nem(いいえ)

◆Elkövetők száma(人数) ☐Egyedül(一人) ☐társakkal(複数) fő(人) 数字を記入

◆Neme(性別) ☐Férfi(男性) fő(人) ☐Nő(女性) fő(人) 数字を記入

◆Különös ismertetőjel(その他特徴) ☐Felnőtt(大人) ☐Gyerek(子供)

◆Életkor(年齢) ☐Fiatal(若い) ☐Középkorú(中年) ☐Idősebb(年寄り)

◆Test(身体的特徴) ☐Magas(背が高い) ☐Alacsony(背が低い)

☐Kövér(太り身) ☐Sovány(細身) ☐Kisportolt(がっしり)

◆Bőr színe(肌の色) ☐Fehér(白) ☐Fekete(黒) ☐Szürke(灰色) ☐Sárga(黄色)

◆Haj színe(髪の色) ☐Szőke(金髪) ☐Barna(茶) ☐Fekete(黒) ☐Fehér(白)

◆Arcszőrzet(ひげ) ☐Bajusz(くち髭) ☐Szakáll(あご髭) ☐Szemüveg(メガネ)

◆Gépkocsi vagy Motor ☐Fehér(白) ☐Fekete(黒) ☐Piros(赤) ☐Ezüst(シルバー) ☐Metál(メタル)

Színe(車、バイクの色) ☐Barna(茶) ☐Zöld(緑) ☐Sárga(黄) ☐Kék(青) ☐Sötétkék(濃紺)

◆Rendszáma(プレートナンバー)

Ha a bűnügy elszenvedője azonos a bejelentést tevő személyével,

az alábbi kérdéseket nem kell megválaszolni.

実際の被害者と届出人が同一の場合、以下の欄は省略できる。

Bejelentő neve(届出人)

Családi neve (姓)	Keresztnév(名)
Születés dátuma(生年月日)19____, (hó月) (nap日)	Születési hely(出生地)
Foglalkozás (職業)	Állampolgárság(国籍)
Lakcíme (住所)	
Telefonszáma (電話番号)	

大使館の住所、電話番号、開館時間は以下の通りです。

Japán Nagykövetség 1125 Budapest XII, Zalai út 7,

Tel;(36-1)275-1275 Fax;(36-1)275-1281

Nyitvatartás(開館時間): Hétfő月 - Péntek金 08:30-17:30

Konzuli Osztály Ügyfélfogadás: Hétfő月 - Csütörtök木 08:45-12:15, 14:00-15:30

領事窓口受付時間 Péntek金 08:45-12:15

文化行事のお知らせ

文化行事

国際交流基金主催

「木版画レクチャー・デモンストレーション」

1月29日(木) 18:30

レクチャー・デモンストレーション

1月30日(金) 18:30

レクチャー・デモンストレーション

日本人講師による、木版画の彫り、

刷りの実演講習。

於…応用美術館

(Hilfi út 33-37, Budapest 1091)

1月31日(土) 14:00~18:00

参加者向けワークショップ

先着20名対象に木版画の彫りを参加

者に体験実習してもらう。

於…ハンガリー美術アカデミー

(Andrássy út 69-71, Budapest 1062)

慶応義塾ワグネル・ソサイエティー・
オーケストラ公演

1901年に日本最初の学生音楽団

体として発足した慶応義塾ワグネル・

ソサイエティーのオーケストラがブダ

ペストにて3回目の公演を行います。

指揮…十束 尚宏

2月28日(土)

於…ベスト・ピガドー

(演奏会開演時間、入場料(有料)等

については未定)

Tchaikovsky: symphonie Nr. 5

Beethoven: symphonie Nr. 8

Wagner: "Rienzi" overture

Wagner: prelude to the act 1 "Die

Meistersinger von Nurnberg"



1997年度ハンガリー

日本人会活動報告

1997年度ハンガリー日本人会長
(三菱商事ブダペスト事務所所長)

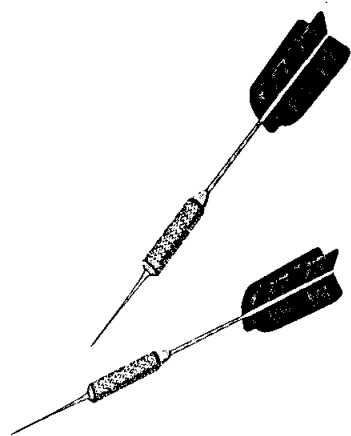
小澤 正明

先日6日ハイヤットホテルにて盛大に行われました総会を以て97年度ハンガリー日本人会の年間行事は終了しました。この間、6月に総合理事が副島公使から当田公使に、10月に名誉会長が田中大使より久米大使に変わりましたが、天野レジャー、丸中運動両理事の精力的な活動のお陰でそれぞれの行事が天候にも恵まれ大きな成功を治めました。これは大使館(各行事に多くの飲み物など頂きました)、商工会(多額の寄付の他、各行事に絶大なサポート)、日本人補習校(運動会共催ほか諸行事に参加、協力)、本業をかなり犠牲にして頑張って頂いた酒井事務担当、そして何よりも会員の皆さんの

積極的参加によるもので、この場をお借りし各位に厚くお礼申し上げます。

ハンガリー在住日本人はハンガリー経済の安定的上昇に伴う日本からの投資の増加に比例して増加し550名を超える数となっています。98年度は日本人観光客・出張者も含め益々賑やかになると思われます。本年度も三井物産進会長以下各役員の皆さんに昨年同様のご支援ご協力を頂き、ハンガリー日本人会の益々の発展を祈念致します。

以下昨年度の各行事につき、反省を込めてご報告します。



ゲーム大会(3月22日)

今年の目玉はなんと言ってもダーツゲームでした。HPCの横山さんの紹介により彼の行きつけのバー兼ゲームセンターから借り出したもので子供も大人も大喜びでした。本年度も是非催行されることを希望します。

遠足(6月22日)

カロチャなんて多くの皆さん既に行ってしまったのでは?と言う天野レジャー理事の不安のもとにご案内しましたが、何と大型バス3台という多数の参加、カロチャの伝統民芸、可愛い子供達とのダンスなど盛り沢山の行事が好天の下に繰り広げられました。帰りのバスは快い疲れとアルコールの影響で殆ど寝台車の様でした。

巡回健康診断(5月28日、29日)

ハンガリーも先進国の仲間入りを果たし、国内の医療事情も改善が著しいようです。今まで毎年海外邦人医療基金よりお医者さんを派遣願っていました

が、参加者も年々減少傾向にあることもあり、本年度はその必要性につきご相談願いたいと思います。

運動会（9月14日）

96年度に引き続き、ヴィラーニョシユ小学校の生徒と一緒に秋の大運動会が行われました。朝のうち曇天、今にも雨となりそうでしたが、丸中運動理事の気迫と参加者全員の熱気で晴天に変わり楽しい一日となりました。

今回は新しい試みとして800メートル走を加え多数の参加者が日頃の運動不足を補われました。

ソフトボール大会

春期5月25日、秋季9月28日

春期は大使館・一般チームが、秋季伊藤忠チームが優勝。子供達も多数参加、ご父兄と一緒に応援していました。が、本年は子供チーム戦も加えてはと思いました。

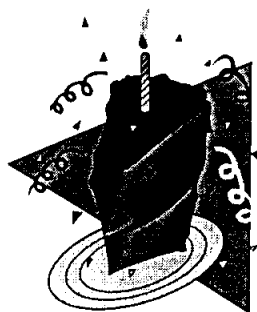
ドナウ通信（4回）

昨年度は盛田理事およびドナウ通信委員の協力により多数の投稿があり、毎回非常に充実したドナウ通信が届けられました。本年度も更に皆さんの寄稿をお願いします。

総会（12月6日）

245名の参加でハイヤット地下宴会場は寿司詰めの状態。本年度は更に増加が予想されますので他の場所を探すか、同じ場所です立食形式にするかが懸案事項となります。

福引景品はJAL/ANA/ベルハウスさんの例年通りの大型景品の他、今回はゴルフクラブ、レストランにも声をかけました。商工会メンバーも増え総額224万フォリントと言う多額の福引大会となり、時間通りスムーズかつ盛大に行われました。反省点としては、本年度からかっこ内のビッグ景品につきましては一族による重複当選はなしとすることをご検討願いたいと思います。



補習校便り

補習校の二期生はたくさん転入生から始まりました。ついに全校で五十名を越えました。たぶん補習校史上最高記録だと思います。転入生がうまく学校に慣れるかなという教員たちの心配をよそに、みんな元気に補習校に溶け込みました。それ以上に補習校の雰囲気を変えてしまうくらい元気でした。転入生のパワーに感心するばかりでした。

十月十一日にはハンガリー人の講師を呼んで料理教室（パラチンタ作り）を行いました。小学校の低学年や中学生の児童には料理は少し大変かと思いましたが、進んで活動していたことには驚かされました。中学生や小学校の高学年のみなさんが小さい子の活躍できる場を工夫してくれました。パラチンタも美味しくできました。

十一月二十九日の学習発表会は授業時間を確保するために、例年に較べる

と練習時間が少なくて大変でした。日本に較べると授業時間が少ないので、この確保した時間は貴重でした。しかしながら少ない時間を工夫して、それぞれの学年の個性を生かした素晴らしい発表ができました。中学生や高学年では脚本や演出に子どもたちの意見を採り入れました。どの学年でも個人の個性を生かして配役や演出を工夫し、本番では堂々と発表できました。六年生は狂言の「附子」を台詞を全部暗記して演じました。五年生の「にわか雨」は踊りや歌を取り入れるなどとても好評でした。一年生の「大きなかぶ」は、四人の子どもたちが一人二役をこなし元気よくできました。二年生の人形劇「スイミー」は、一番最初の発表でしたが自分たちの手で作ったたくさんの人形で上手に発表できました。三年生の「雨つぶたち」は、十三人が力を合わせて頑張りました。四年生の「アナトール工場に行く」は、演出やバックなども子どもたちが中心になって頑張りました。中学生も会場を

沸かせてくれました。中学三年生の「注文の多い料理店」は脚本・演出は生徒たちの手によるものです。また、現地の校の授業の関係でなかなか練習に参加できない友達のためにもいろいろ気を配っていました。中学一、二年生の「僕は神様」は、生徒の熱演と生徒の手による音楽などの細かな演出で最後まで楽しませてくれました。また、各ブロックでの合奏や合唱、さらに全体の合唱ができたことも素晴らしいと思います。また、最後まで子どもたちを熱いまなざしで見守って下さった保護者の皆様には深く感謝しております。

補習校の一九九八年は一月十日のカルタ・餅つき大会から始まります。子どもたちはカルタ取りの練習に熱心に取り組んでいます。今年も子どもたちのさらなる成長を期待しています。連絡 補習校でINTERNETを導入しました。E-MAILのアドレスは bjpschool@pronet.hu です。ご意見などをお寄せ下さい。

作文

大きなかぶ

一年 中井 朋恵

わたしは、大きなかぶのげきをしました。わたしは、おばあさんのやくをしました。ねずみのやくもしました。

げきの中で、一ばんのおもしろいと思ったのは、かぶがぬけるところです。かぶといっしょに、みんながぬけるようにころげたのがおもしろかったです。

お母さんは、げんきにセリフをいって力いっぱいひっぱっているのがよかったといっていました。

ほかのだしものでは、わたしは五年生のげきがおもしろかったです。おもしろいうたがあったのと、アダムくんが雨がふってかみなりがゴロゴロとなったとき、こわくなったところのえんぎが、おもしろかったです。

たのしかった学しゅうはっぴようかい

一年 川辺 佳

わたしは、大きなかぶのげきを学しゅうはっぴようかいでしました。わたしは、まごのやくをしました。げきにつかうおめんはじぶんでつくることになりました。でも、わたしは、まごのおめんがじょうずにできなかったのがっかりしました。

それでもげきがおわってから、「かぶをぬくところが、じょうずにできたね。」

と、みんなにいわれてとてもうれしかったです。

学しゅうはっぴようかいでは、わたしは「あめつぶたち」のげきがおもしろかったです。このげきは、雨がふらなくて水がなくなってしまうのですが、雨つぶたちがゆうきをだしてふてくれて、雨がふるといいうげきでした。

スイミー

二年 丸中 健嗣

ぼくたちのクラスはスイミーの紙人形げきをやりました。ぼくはしゅ人公のスイミーでした。そして、じろう君としおりちゃんはいちじくたちで、ゆうちゃんとあきえちゃんがナレーターで、ゆうと君がまぐろでした。

はじめはすぐきんちようしたけれど、やってみると気もちよかったです。一回もまちがえなかったのうれしかったです。

学しゅうはっぴよう会

二年 尾崎 雄人

ぼくたちは、学習発表会をしました。はじめにスイミーをやりました。ぼくは、まぐろをやりました。まぐろのセリフは少なかったのでおぼえやすかったです。むずかしいところもあったけど、とてもたのしかったです。

ほかのげきも、もちろんおもしろか

ったです。でも、いちばんたのしかったのは、「大きなかぶ」と五年生のミュージカルでした。

雨つぶたち

三年 田中 香織

十一月二十九日に学習発表会がありました。三年生は、「雨つぶたち」というげきをしました。とっても緊張しました。でも五番目だったのでよかったです。

「雨つぶたち」が始まる前にリコーダーで「きらきら星」を演奏しました。「ふーっ、やっと終わった。でも次は雨つぶたちだ。まだ安心できない。」と思いました。

いよいよ劇が始まりました。「ここは空の上です。暑い夏の午後です。白い雲がいくつもうき、そのかげにかわいい色とりどりの雨つぶたちがしずかにねわっています……。」

と、ナレーションとともにまくが開きました。私はそのときとてもドキドキ

キしていました。

そして、私のセリフの番です。

「えーと……」

と、思っていたら、すでにセリフを言っていました。そして、次のセリフの時にアクシデントがおこりました。みんなセリフ順番をまちがえてしまい、ゴチャゴチャになってしまいました。すると、麻実ちゃんが、

「いいよ。もう先に進もう。」

と言ったので、最後の部分のセリフを言って話を変えてから、

「一、二の、三。」

と、とび下りました。

そしてどんどん進んでいってアクシデントがまたおこりました。今度は、先生がテープをかける場所をまちがえてしまったのです。私は、

「えっ？」

とストップしなきゃいけませんでした。でも、お客さんにはわからなかった。なので、よかったと思いました。

トラブルがいっぱいあったけれど、今年の学習発表会はとても楽しかった

です。

「スゴイぞ！」

三年 園部 智英子

いよいよ今日は、学習発表会！ちゃんと「雨つぶたち」のセリフ言えるかな？あー、きんちようするー。朝、起きたばかりの私は思いました。でも、びびっちゃだめ。と自分に言いきかせてから、きがえをしていたら下からお母さんやさやちゃんの聞こえてきました。

「ちょっとー。早くおりておいでー。

ちこくするよー。」

「あっ！いけない。」

私は、いそいで下におりて、ごはんを食べ出発しました。

学校には、まだあまり人が来ていませんでした。まずこういうときは、しよくいん室へ行こうと思いました。すると、先生たちが、

「早いねえ。」

と、言っていました。それから、学習

発表会をするへやへ行きました。マイクのテストして、三年生がみんな集まったところに、すわる場所を決めました。プログラムを開き、いつ出番か調べました。そしたら、三年生のげき「雨つぶたち」は、五番目でした。まりえちゃんが、となりにすわって言いました。

「あ、私たち五番目じゃん。」

「うん。」

私は答えました。私はちょっと自分の声が変わだと思いました。でも、心の中で「こんなのへっちゃらい。」と思っている間に学習発表会が始まりました。

いよいよ私たちの番。

そう思ったときには、もうぶたいのはじで待っていました。中学生三年生のげきが終わって、次は、三年生のげき「雨つぶたち」です。

げきが始まりました。最初私は、ナレーターです。きんちようしていたので、まちがってお面をかぶったまま文

を読んでもしまいました。読み終わってから、「あっ、お面とるのわすれた。」

と言ったら、となりにいたじびちゃんが、

「次とればいいよ。」

「そ…そうだね。」

私は、いそいでお面をとって次の文にきました。ナレーターのところは、なんとかクリアしましたが、私にはもう一つかみなりの役があります。こっちは、台本を見ないでやらなければいけません。

とうとう、私の番。

「どうしよう、このセリフはほとんどおぼえていないよ。」

と私は、心の中で思いました。でも、自信を持っていこうと自分に言いかけ出しました。出も、まちがって反対から出てしまって、たいこをたたくのがやりにくかったけれど、だいじょうぶでした。けれども、問題はセリフです。最初の方は、かんたんだったんだ

けど…。後からとうとう分からなくなっていました。でも、先生が言っていたことを思い出しました。それは、

「セリフがちがっても、意味が同じならいい。」

と、言う言葉でした。私は、セリフはおぼえていないけれど、意味はだいたにおぼえていました。だから、セリフとちがうけれど意味は同じことを言いました。

そして、ここの場面もクリアして、三年生の「雨つぶたち」のげきも終わりました。私は、自分で自分のことを「スゴイぞ！」とほめました。



楽しい学習発表会

三年 丹下 真理絵

私たちは「雨つぶたち」をやりました。すごく長くてセリフがいっぱいありました。最初はみんなの前でやるのは

「いやだなー。」

と思った。だって、セリフをまちがえたら大変だからです。

リコーダーの発表があったころから、どんな時間が早くなるような気がしました。最初に見た二年生の「スイミー」は

「すごくうまいなー。」

と思いました。

「私たちもあんなにうまくできるかなー。」

と不安になりました。

いよいよ私たちの番にきました。雨つぶたちのお面をかぶってぶたいに出ました。とちゅうで私が「一、二の三。」と、ぶたいからとび下りるところでころんでしまいました。いたい

なーと思いました。がとにかくつづけました。次は、小だいをたたきました。思ったよりうるさかったですが、小だいをたたいたのはとてもたのしかったです。

私たちの発表以外では、五年生の「にわか雨」が一番おもしろかったです。だって私の知っている歌もあったし、それにおどりもついていたからです。六年生の「附子」もおもしろかったです。今年の学習発表会はすごく楽しかったです。

小学校最後の学習発表会

六年 園部 清子

「おはよう。」

と私は、千洋ちゃんにいました。今日は、学習発表会。補習校には、まだみんな来てなくて先生たちが忙しそうに準備していました。私達は、みんなが来るまで先生たちのお手伝いをしていました。

九時近くになるとみんなが補習校に

来ました。そして、ホールで先生たちから注意などを聞いて自分たちの席に着きました。私達、六年生の出番は最後から二番目でした。

一年生が、「大きなかぶ」の発表をしているとき、私達は舞台の裏で「附子」の準備をしていました。ところが、私達が使う衣装は紙でできているので、着たとたん、

「ビリ」と音がして、ひもで結んでいたところの上の部分が破けてしまいました。仲川先生にテープでとめてもらいましたが、破けたのは私だけではありませんでした。章仁や進吾君の衣装も破けてしまいました。でも、何とか一年生の劇が終わるまでに直ったのでよかったです。

そして、いよいよ六年生の番になりました。私は前半が出番でした。幕が開き、ゆっくりとセリフを言い始めました。私はセリフがきちんと覚えていられるか不安だったけど、何とか言えたのでよかったです。後半は、私達の出番はないので舞台の横でセリフを手



伝う役をしていました。ところが、思わぬ出来事が起きました。後半の人たちが大天目という茶わんを落として割るはずだったのですが、落としても割れなかったことです。私はもちろん、みんなもびっくりしていました。そういう思わぬ出来事が起こったけれど、とてもよい舞台になったと思います。終わったとき、たくさんの拍手をもらえてとてもよかったです。

どの学年の劇もみんな上手に出来ていました。でも、特に私がよかったなあと思う劇は、中学三年生の「注文の多い料理店」でした。

小学校最後の学習発表会は、とてもよい思い出の一つになったと思います。

スキー！

鹿目 はるか

私がスキーを始めたのは、六才の時です。私はその時、スキーの事は何も知らず、スキーが大嫌いでした。どうしてかというと、靴はきゅうくつで、長い板は自由にならず、すぐに転び、動けなかったからです。転んでもだれも手をかしてくれません。自分で立たなければなりません。

スキースクールが終わった後は、いつも泣いて帰ってきました。お父さんに「スキースクールには、もう行きたくない。」と言っても、「最初は何れでもそうだから。」と言われ、聞いてもらえません。スキーは転ぶだけで、じょうずになれないと思っていました。でも、今はスキーを続けてきて良かったと思っています。

山の一番上まであがり、美しい雪山を見ることも出来ます。寒さで鼻水が凍ることもありますが、こんな寒さの時に見るスタグスルトはとてもきれいです。チェアーリフトから見ると、小さな動物の足跡のようなものが見ることが出来ます。こんな事も経験しながら、毎年スキーも少しずつすすべるようになりました。

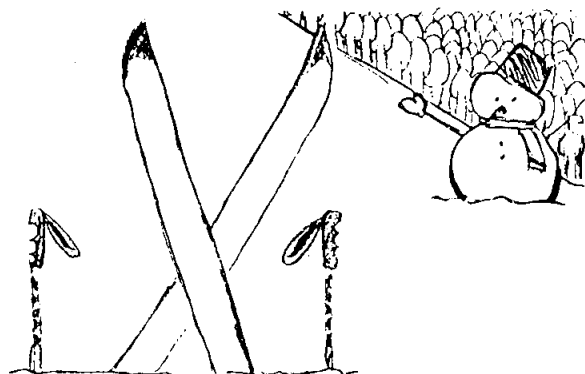
そして去年、スキースクールのレースで金メダルを取り、先生から記念のキャップをもらいました。とてもうれしかったです。いつまでもスキーを続けたいと思います。

“SKI”

In Kitzbuhel

HARUNA

Skiing with my family,
A gentle breeze is blowing on my face.
A screaming voice is all around.
People are skiing downhill like snowflakes.
White, green, red, brown, purple,
various colors are moving in the run.
I feel very delighted.



随 想

ハンガリーで見つけた新譜

城島 高明

ヴァーツィ通りに近いCD&楽譜店で、かつてとても気に入ってきたピアノリストの新譜（！）を偶然手にした。ラザール・ベルマンというピアノリストの演奏である。1930年生れのユダヤ系ロシア人。よちよち歩きの頃からピアノを始め、7歳で初録音、10歳でモスクワフィルやポリショイ歌劇場管弦楽団などと共演したというから、非常に早熟な人である。彼もまた、多数の旧ソ連のピアノリストと同様、才能がありながら国際舞台活躍を始めるのに非常に時間がかかったピアノリストの一人であった。現在のロシアもそうであるが、ソ連はただ国土が広いだけでなく世界有数の音楽大国であったから、沢山のライバルの中から頭角をあらわすのは並大抵のことではなく、や

つと選ばれて西側の著名な国際コンクールで好成績を挙げても、それは国際舞台へ飛躍する必要条件の中のほんの一つに過ぎなかったようだ。体制に批判的な態度をとったり、国内のアーティストの活動を取りしきる国営のエージェントとの折り合いが悪かったりすると、いかに才能があろうともそれだけで西側でのデビューが大幅に遅れる、あるいはできなくなってしまったのである。故人となったグレリスヤリヒテルもそうであったし、最近では56歳でやっと国際的に活躍を始めたウゴルスキの例がある。

ソ連の演奏家たちの西側デビューが時として難しかったという話は、ソ連（ロシア）のアーティストを売り出す際の音楽評論家の常套手段で、実際のところどうなのかはよく分からない。ただ確かなのは、旧ソ連から「こんなすばらしい演奏家がなぜ今まで世の中に知られずにきたのだろう」と多くの人

が感嘆の声を上げるような（かなりお年を召した）演奏家が、60年代〜70年代にかけて続々と西側にデビューしてきたことである。彼らのその後の活躍を見る限り、音楽評論家の方々の話にもなるほどと思わせる部分はあると思う。

ベルマンというピアノリストは演奏技巧の点では非常に高い完成度をもつピアノリストで、録音はリストやプロコフィエフなどが多い。コンサートでも難易度の高い曲目が必ずプログラムに入っており、人間技とは思えないようなパーセージの連続に、曲が終わっても拍手が沸き起こる前に一呼吸、二呼吸と空いてしまう場面を私も何度か経験した。また、それゆえに音楽性が伴っていないなどと評されたこともあったようである。今でも覚えているのは12年ほど前、初めて東京で聞いた彼のコンサートである。50代半ばでピアノリストとして最も充実した時期を迎えていた当時の彼は、技巧・音楽性共にバラ

ンスのとれた魅力的な演奏を披露していた。そして、その日のプログラムの中でひととき大きく長い拍手を得たのがリストの“葬送”という曲だったのである。リストはこの曲を親しい人の死を悼んで作曲したと伝えられ、暗い導入部の後、葬送行進曲が続く構成となっている。葬送行進曲のショパンの英雄ポロネーズの中間部に似た音形が印象的な曲である。(ただ、この曲を実際に耳にした方ならお分かりのとおり、この曲では死人も生き返ってしまいうような気がしないでもない。)今回冒頭のCD買うことになったのも懐かしいこの曲が収録されていたからであった。

このCDは新譜とはいっても彼が26歳の時、ブダペストで行われたリスト国際ピアノコンクールで優勝した直後に録音されたものである。以下にラーナーノートに彼自身が添えた文章の一部を添えておきたい。葬送にまつわる彼のドキドキ体験でもある。

このCDに収められている録音はかなり前に録音されたものである。リストコンクール優勝後、私はフンガロトン他(レコード会社)に招かれコンサートとレコーディングを行った。滞在中は一日中、録音、コンサートでの演奏、練習のいずれかをした過ごした。とても忙しく、人と会う暇もほとんどないほどであった。10月半ばのクワリトン(レコード会社)におけるレコーディングはその時の滞在のメインの仕事であったが、私はその数日後に録音スタジオのすぐ前が革命の舞台となり、命の危険にさらされることになる。とは夢にも思っていなかった。23日の晩、コンサートを終えホテルベークに帰ると、突然近くのラジオビルから銃声が聞こえた。私は録音その他のスケジュールを既に終えていたが、あと1週間ここに滞在せねばならなかった。私はリストコンクールで一夜にして有名人となり、他の入選者と同様オクトゴン近辺のプロマイド屋には私の写真

が並んでいたから、何かの拍子に革命に巻き込まれる可能性は十分あった。それを思うと目の前が真つ暗になった。

幸いこの革命の間私は危ない目に遭うこともなく、町角ではサインを求められたりした。その後少しずつ町は平静を取り戻し、銃声も止んだ。友人の助けを得て、私はブルガリアを経由して無事モスクワへ帰ることになったが、その数日後、今度はソ連軍の戦車が町へと侵攻し、多くの人間を殺し、町を破壊したのである。

ブダペストで録音した曲は当時私の最も得意としていたものばかりであったが、多くはその後私のレパトリリーの中から消えていった。現在では“葬送”だけが私の演奏会のプログラムに残っている。私はこの曲をさまざまな国、さまざまな機会をとらえて演奏してきたが、その度に当時のこと、今はなき同僚、友人たちのことを複雑な感慨をもって思い出すのである。

夢は何語で？

坂井 圭子

「hibeeri」「寒い」・「冷たい」(この意味は水などの形容の時に使いますが)と毎日口に出してしまうこのブダベストの長く厳しい冬の真っ只中。ついにハンガリー語で夢をみてしまったその日、一筆の依頼を受け、それじゃあと私と言葉の出会いについて少し書いてみる事にしました。

私は声楽と関わる上、言葉とは切っても切れない関係にあります。ハンガリー語を話すことになろうとは実は予想もしなかったことなんです。英語を習い始めたのが中学一年の時から。しかし、歌を始めると渡された楽譜にあるのはイタリア語。先生にアルファベットの一覧表も渡され、譜面に最初はカタカナで読みをふって歌ったでしょう。そして次に出会ったのはドイツ語。これは大学での第二外国語にもなり、文法もみっちりというわけでドイツ歌曲の為に必須となりました。

ソプラノと一概に言っても、ドラマティック、リリック、コロラトゥーラと分野がある為、各々のオペラアリアをさらっていくとフランス語にも首を突っ込むことになってしまいました。

一応大学の講義を聞きましたが、こちらはどうもあの鼻母音というものがくせもので、私には今一つ馴染まない言葉となってます。更に大学で出会った先生がロシア語の専門だったので、容赦なくもらった楽譜には見られない文字が並んでいるじゃないですか。「R」の逆になった「Я」なんてあるものですからかえっておもしろかったのですが、残念ながら今では棚にしまってあり読み方もほとんど忘れてしまいました。

そしてここに来て、まったく初めてのハンガリー語。今でこそ日本の多くの合唱団がハンガリー語の合唱曲を取り上げているようですが、私はメサイアは英語で歌いましたし、第九はドイツ語、ヴェルレクはラテン語と、ハンガリー語にお目にかかることはありません

せんでした。この考えもしなかったハンガリー語、初めて口にしたのは「Jó napot」(こんにちわ)、「Köszönöm」(ありがとう)だったでしょう。文として、勇気を出して言ったのは「Hol van a WC?」(トイレはどこですか?)で、レストランで必要に迫られての言葉でした。

縁あって結婚した相手がハンガリー人となるとこれだけじゃ事足りません。こうなれば英語に始まっていくつか分かりませんが、これも運命と一から始めました。でも、おもしろい事に日本語の文法と似ている点が多いのです。他は前置詞でもって「to Japan」と言うのに、ハンガリー語では「Japánra」(日本へ)と助詞が後ろにきているのです。思わず嬉しくなっていました。幸い男性・女性・中性名詞などの区別もなくホッとしたのも束の間、nap → napon (日に)、het → heten (週に)と単語中にある母音によって助詞が違って来るという事が発覚したのです。AとOとUで1

グループ。IとEで1グループ。更に、ここには文字の上に点々と付くものがあり（例えばôやû等）これらが1グループ。いやはや、どの言葉にも各々の個性があるとはまさしくこの事でしょうか。ウィーンの友人は、ハンガリー語はヨーロッパでも特殊で難しいから、私は手を出さないのよと言った理由もよく分かります。しかし待ったの声をかける間もなく、日々はハンガリー語の渦の中で過ぎて行きます。

とどめは歌のレッスン。最初はドイツ語だった先生の教えも次第にハンガリー語になり、私はカセットにとった先生の言葉を一口くらいかかって聞き取るはめになってしまったのです。教えを無視するわけにもいかず、同じ所を聞いて戻して、また聞いての繰り返し。どのくらい続いたでしょうか。いつからか先生とのやり取りも全てハンガリー語に変わり、レッスン中に思いをつたない言葉で伝えたことがあった

事も、今では良い思い出です。声楽が他の楽器と違うのは台詞があるということ。日本では外国の曲を勉強したり歌う機会が多かったのですが、逆にここブダペストでは、日本人であるがゆえ日本歌曲を要請される事が多く格闘することしばしば。台詞の意味も背景も母国語なので楽譜を読む分には理解しやすいのですが、歌の中の日本語は話し言葉の時と違って歌のテクニクが入ってきますから、かえって難しい！「ん」に至っては母音を伴わない一文字に一音符がついてたりしますからなんとも厄介。イタリア語は聞いていても心地好いように歌との相性もマッチしやすいのですが、日本語は平坦で平べったいので母国語なのになんだか外国語のようです。

これらの言葉は現地でこそ一番良く学べるとは私の経験からも痛感するところ。日本で、「shûne kai」（美しい五月）と歌ってはいたのですが、ウィーンに滞在して一年過ぎし冬

が突然春になった五月初め、本当に美しい五月という意味が理解できたという事がありました。このように、歌う上では言葉は音楽の一部。そして、この言葉は各々の文化とも表裏一体といえます。ここに来て、「Zig」（いいえ）という言葉も日本より数多くまたハッキリと口に出すようになりましたし、日本語のあの様々な敬語様式はハンガリー語にはなく、男言葉や女言葉といったものもありません。逆にそれらに日本語を勉強するハンガリー人は目を白黒させていますけどね。更に訳していると色々な発見があって楽しい事もあります。「ご」なんてシチュエーションで「良い」「楽しい」「元気」「OK」等と言えます。昔から数学は苦手でしたが、幸いにも語学は良かったのも天のおぼしめしと感謝しつつ、この予想外の新しい言葉と歌との分野でも手をつなぎたいと密かに願っています。



あと三か月

青年海外協力隊

岡弘 千恵美

ハンガリーでの隊員生活も残りあと三か月となりました。懐かしい日本の食べ物や思い浮かべるとすぐにでも飛んで帰りたいような気持ちになります。が、いざ帰国となると、この国を後にすることをとても寂しく感じる今日この頃です。

私はブダペストとから約120kmバトン湖北部のベスプレームという町に住んでいます。その町にあるバルチイ・グスタフ養護学校（小学校も併設）というところで、精神発達遅滞を持つ子供達に体育の授業の一環として柔道を指導しています。子供達は、ふざける、集中しない、喧嘩する、と三拍子揃ったワルガキばかり。プラス力量足らず、言葉足らずのため、毎日失敗ばかりの悪戦苦闘の日々を送っています。しかし、そんな中でも3か月に

1回ぐらい子供達から素敵なプレゼントを受け取ることもできました。そのうちの一つをここで紹介したいと思います。

メリンダという名の小学8年生の女の子は、脳性マヒという病気が原因で心身に軽度の障害を持っています。何かをやらうとすると必要以上に緊張してしまい、緊張するとさらに手足や体までもがピーンとつっぱってしまいます。彼女はその障害のために何をやるにも自信がないようで、口数も少なく、いつもうつむいていました。柔道の時間もうつも見学して、楽しそうに動いているクラスメイトをボーッと眺めていました。



体育の授業の一環として始まった試験的な柔道の授業も、今年の9月から義務になり、小学校、養護学校の全クラスとも医者の許可がない限り授業を見学できなくなりました。どうにか休んでやらうと頑張っていたメリンダも、しかたなくいやいや柔道の授業に参加せざるを得なくなりました。しかし、準備運動の前転さえも怖がってやらうとしません。そればかりかシクシク泣き始めるのです。「手伝うからやってみてごらん。」と言っても、泣きやむどころかてこでも動かないくらい断固として嫌がり、その場に立ち尽くしてしまいます。しばらく放っておくとなんとなく授業に参加してくるのですが、また何か課題を出すたびに「できない」、「怖い」と泣き出す始末でした。

メリンダにとって3回目の柔道の授業のときのことです。いつもの準備体操のとき、私は今日こそはメリンダに前転をやらせようと彼女の両腕をつかみ強引に座らせました。メリンダはい

出すものと思い、「手伝うよ」と言いました。するとどうでしょう。

「Megrobaliom!（やってみる）」と言ったのです。私は彼女の言葉に驚きました。そして思わず彼女を抱き締めてしまいました。頭をなでながら「それが大事なのよ」と言うと、ニコツと可愛らしい笑顔が返ってきました。彼女はそれ以来、口癖だった「Noutudom.（できない）」を口にしなくなりました。それどころか泣き顔や不安な顔も見せなくなりました。

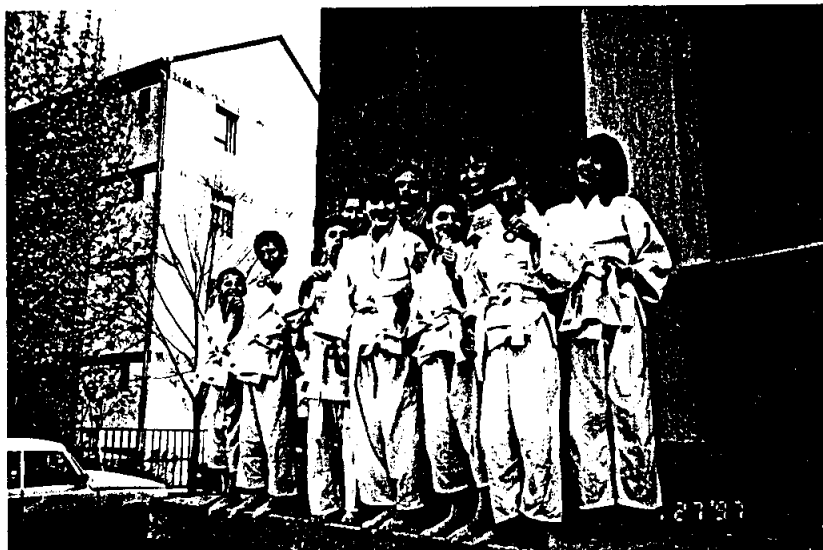
彼らは自分の意思では自由にならない心身を持っています。しかし、彼らとの日々の生活の中で、私は多くの感動を得ています。それらは同情や憐れみの類からくるものではありません。むしろ尊敬というべきものからです。不器用な頼りないしぐさに秘められた生への懸命な息づかいに、一つ一つの生命の尊さ、重さを感じずにはいられません。

トナーをおんぶできないと言って泣き

つものように泣き出しそうになりながら私の手を振り払おうとしましたが、私は放しませんでした。すると彼女のクラスメイトが口々に「泣かないで、やってみなよ」と彼女を励ましました。メリンダは挑戦してみようと動き始めました。恐る恐る両手を床に着き、お尻を上げました。あごを十分に引かなかったため、私が彼女の頭を押し込んで体を丸めさせ少し補助を加えたところ、彼女は前転に成功しました。クラスメイト全員が拍手し声を上げて彼女を褒め称えました。メリンダは照れくさそうにうつむいていました。その日の授業はとうとう1回も泣きませんでした。

あと3か月、子供達に負けないよう

に七転八起の精神で、任期を全うしたいと思います。



婦人

ハンガリーの特産品。フォアグラ。

を日本のご親戚、お友達に差し上げる際、調理方法を聞かれ、お困りになられたことはありませんか？

もちろん高価な食材ですし、コレステロールの固まりですが、健康的に頂ける分量を使い、消化吸収を助ける酵素ジアスターゼを含む大根と組み合わせてみてはいかがでしょうか？まあ簡単！

フォアグラと大根のスープ

へ材料V (4人分)

大根 12 cm

フォアグラ (缶詰) 100 g

ブイヨンスープ 4 カップ (鶏肉を買い求めたときの骨にセロリの葉、

にんじんの皮など野菜くずを加え、煮詰めてこして)

あさつき (かいわれ、バジル、パセリなど) (小口切り) 適宜

小麦粉、塩、

(カイエンヌ) ペパー適宜

へ手順V

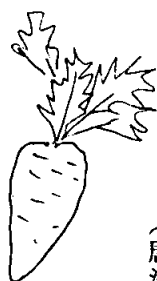
①大根を3 cmの厚さの輪切りにし、皮をくるくるむき、面取りし、下ゆでする。(米の研ぎ汁あるいは米小ざじ1を加えた水でゆでる)

②①をブイヨンスープに入れ、煮含める。

③フォアグラを4等分し、塩(カイエンヌ)ペパーをふり、小麦粉を薄くまぶす。

④フライパンをよく熱し、③をきつね色になるまで焼く。(油は不要)

⑤大根を敷いた上にフォアグラをのせ、あさつきをあしらひブイオンをそっと注ぐ。



(唐津 慶子)

替歌作詞

天野 仁美

一貴様と俺とは 同期の仲間

同じハンガリーへ 赴任して

グーシャシュ食べたり

オペラを観たり

見事太りました 体と頭

二貴様と俺とは 同期の仲間

ソフトボールに 運動会

ペテルブルグも 楽しかったね

なぜか気が合うて 忘れられぬ

三貴様と俺とは 同期の仲間

同じハンガリーの 国へ来て

仰ぎ見る王宮

マーチャーシュ教会

永遠に忘れ得ぬ 鎖橋

四貴様と俺とは 同期の仲間

同じ商工会の、 仕事終えて

ホールインワンも 成し遂げて

さっさと帰るのか 我々おいて

スポーツ

ベテランの起用法で決まった

日本シリーズとWカップ最終予選

勝負は第3戦

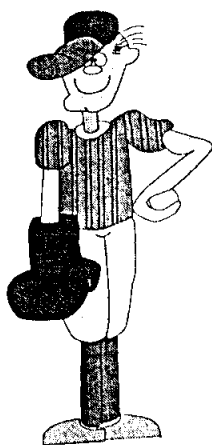
盛田 常夫

一勝一敗で迎えた日本シリーズ第三戦。終盤まで均衡が破れず、手に汗を握る好試合が続いていた。7回、西武は無死1、2塁、打者は佐々木という絶好のチャンス。ここをものにすれば、一気に勝負はつく。ベテランの強打佐々木にたいし、しかし東尾はバントのサイン。ペナントレースでもバントしたことのない佐々木である。

案の定、バント失敗、ダブルプレー。最悪の結果。しかし、試合が終わった訳ではない。にもかかわらず、東尾は若手の救援陣を休ませるべく、8回から渡辺久信を送った。ペナントレ

ースでもさえなかった渡辺。あの速球投手の直球がすべて130キロ台。それまで不振で悩んでいた古田の起死回生のホームラン、挙げ句の果てに投手の高津にまでタイムリーヒットされて、このシリーズは終わった。

第3戦7回の拙攻と8回の渡辺の起用で、1997年の日本シリーズは勝負がついた。勝負の綾をこれほど鮮やかに見せてくれた瞬間はない。ちょうど一時帰国し、この場面に遭遇し、「勝負あった」と思った。苦しい時に頼りになるベテランも、ちょっと起用を間違えれば、取り返しがつかない結末になるという典型的な事例だった。



FW戦力が勝負を決める

それにしてもイラン戦は良く戦った。逆転されながら、城のヘッドイングで同点にし、延長で勝負を付けた根性は賞賛に値する。しかし、この勝敗を決めたのは、岡田監督の采配でもある。この試合、後半から延長にかけて、日本は一方的に押していた。イランのフォワードは疲労困憊しているのに、日本のフォワードは怒濤のごとくゴールに押し寄せていた。

引き分けては意味のないこの試合に、岡田監督は5名のフォワードをすべて起用した。前半の中山―三浦から後半には城―ロベスへ、さらに延長では岡野を入れて3フォワードで攻め込んだ。最後は中田の絶妙なシュートを決めてゴールゲット。スピードに欠けるカズを外し、入れ替わり立ち替わり活きのいいフォワードを投入できたことが、最大の勝利要因。

カズはサッカー界の清原

それにしても、カズはどうしたのだろう。中山と同じ30才。ロベスも28才。老け込む歳ではない。なのに、彼がゴールに絡んだのは初戦の対ウズベギスタン戦だけ。

お金のないウズベギスタンが試合2日前に来日し、国立競技場で練習できたのは試合当日。最初から勝つつもりで来ていない相手に6点は参考にならない。それより3点の失点が重かったはず。消化試合のようなウズベギスタン戦で4点もってカズは有頂天になった。後は清原と同じで音なしの構え。絶好機に打てず、どうでも良い時にまとめて打って帳尻を合わせるのここ数年の清原。カズも同じ。

この二人、他にも共通しているところがある。年俸が日本人最高で、夜の帝王。どう考えても、基本的なトレーニングを怠っているとは思えない。若くして得た名声と実力以上の年俸が彼らを怠惰にした。巨人が転けたの

も清原の起用に拘ったこと、加茂ジャパンが転けたのもカズの起用に拘ったこと。昔の名前で勝負はできない。

過大評価、でも実力は上がった日本

1997年の国別最終ランキングで日本は14位。これはやや過大評価気味。とはいえ、Jリーグが発足してから、確かに日本サッカーの水準は格段に上がった。10年前まで、ハンガリーのクラブチームが全日本相手に余裕を持って勝っていたことを考えると、昔日の感がある。

そのハンガリーは今やはるか彼方。ヨーロッパのプレーオフでユーゴスラビアに歴史的屈辱的な大敗（ホーム1-7、アウェイ0-5）。水球のようなゲーム展開で、サッカー協会会長が辞任した。

サッカーを強くするには金がいるという証拠。私見によれば、サッカー強国は軍隊が強い国か、金満国家。この二つが揃っていれば、鬼に金棒。ハン

ガリーはこの二つのどれも無い。Wカップ3位を2度達成したサッカー王国も今は昔。

欲しい逞しさ

最終予選のMVPは中田。殊勲賞はロベス、相馬、敢闘賞が中山というところだろう。アウェーのウズベク戦、ロスタイムでのロベスの同点シュートがなかったら、日本はWカップのキップを手にしていなかっただろう。その意味でロベスはラッキー・ボーイ。

世界選抜でプレーする話題の中田を見た。寄せ集めの親善試合だから参考にならないが、球に触れるチャンスが少ないという印象を持った。MFは組織プレーで役割を果たせるポジションだから、個人技中心になる選抜試合では役割が薄れるのは致し方ないが、もう少し自分から当たって球を取りに行く姿勢が欲しかった。

世界の一線の当たりは強い。サッカーはラグビーと違って、体が小さくて

も十分に勝負できる。マラドーナもロマリオも、170センチに満たない小柄なFW。しかし彼らには当たり負けしない強靱な足腰がある。分厚い胸板がある。ここらが日本選手に欠けるところ。

日本選手は試合の何日も前から現地で合宿をおこない、十分な栄養補給を受けて試合に臨む。これほど準備した日本と互角に戦うカザフスタンやウズベギスタンの選手たちはタフで、遅しい。この辺りのハングリー精神も、もう少し見習って欲しいものだ。金満で柔になって欲しくないものだ。

サッカーは面白い

サッカーの面白さはどこになるのだろうか。

なによりも、ゲームに中断がないこと、連続的にゲームが展開することだろう。他のスポーツは大概、頻繁な中断があり、それがゲームの緊迫感を減ずる。



それから、攻守のチェンジがなく、攻守が連続的に進行する。これはアメリカン・フットボールや野球と違うところ。野球観戦をしていると良く分かるが、ゲームにたいする観客の集中度が欠ける。これは攻守の交代のほかに、ボールが実際にグラウンドを動くまでかなりの間があることが原因。

さらに、選手の間に分業がありながら、ゲームの展開に応じて役割を変えていくことができ、それが戦術を構成すること。バックの相馬が相手陣内奥までボールを持ち込みセンタリングする、コーナーキックから井原がゲットする、中田が直接シュートしたり、逆にBKのカバーに回ったり、戦況に応じて役割を変えていくことができる。また、体力のハンディが少ない。ラ

グビーのように、体格の差がはっきりゲームに出てしまつてはユニヴァーサルなスポーツにはならない。

さらに面白いことは、実力の差あっても絶対に勝つとはいえないこと。ゴールゲットの難しさが点差を縮め、実力通りの点差にならないことが勝負を面白くさせる。

最後に重要なことは、ルールが簡単で、誰にでも明瞭だということ。それが大衆的な世界スポーツにしている。唯一のルールはオフサイドルールだけと言っても過言ではない。

最近のサッカーは中盤での組み立てが重要になっている。ここでの展開の仕方、選手は常に自分の役割を自覚しつつ、戦況に応じた役割変更と戦術の変更を適宜おこなう必要がある。組織的な組立と、戦況のなかでの融通の利いた役割変更。日本の会社経営と良く似ている所があり、スポーツとしては日本人に合っている。Wカップ本番の活躍に期待したい。

早稲田大学グリークラブ公演

小林 研一郎指揮

創立 90 周年を迎えた早稲田グリーが、1994 年のハンガリー公演に続き、再びブダペストの地を踏みます。今回は長年、早稲田を指導されてきたマエストロ小林がブダペストとプラハ公演を指揮します。

2 月 1 6 日 ELTE 混声合唱団創立 50 周年記念合同コンサート

モーツァルト「戴冠式ミサ」、日本の民謡ほか

午後 7 時より、ELTE 劇場 (ELTE 本部 1 階)

入場無料

2 月 1 8 日 国立合唱団との合同コンサート

日本とハンガリーの民謡を中心に

午後 7 時 30 分より、ペスト・ピガドー

入場券は 1000,700,500Ft にて発売中

子供たちにも楽しめるプログラムですので、お子さま、ハンガリーの友人をお誘い合わせの上、ご来場ください。

掲示板

★売ります

洗濯機 WHIRLPOOL 4.5kg 半年使用。

価格 3 万 HUF。取りに来られるかた。

連絡先 自宅 ☎ 1-326-7895

★一緒に住んでくださる方はいらっしやいませんか？条件は、

①家の手伝い②時々の留守番③犬の世話 (日本から連れてきたオスの雑種、2 歳半。おとなしい性格です)④家賃・月額 1 万フォリント (3 食込。専用の電話・ファクスあり。但し電話代はお支払い下さい)

連絡は ☎ 319-8094 (森) まで

編集室

次回の原稿締切りは 3 月末です。

TEL/FAX .. 266-4967

/e-mail:t-morita@hungary.net